



学び合い塾 -21世紀の学びを拓く！-

<https://mirai-seeds.com>
Email: miraiseeds@gmail.com

みらい みらい通信

No. 1

29.09.01

今夏、感想文のサマースクールや特別預かりの中で、子供たちの学習の様子を見させてもらうことができました。そこで、とても重く感じたことがあります。それは、子供たちに、学年に応じた基本的な読解力や表現力が身に付いてるだろうか、ということでした。

具体的な問題点につきましては、ここにお示しするだけの紙面の余裕がありませんので割愛しますが、あるテキスト（文章や図表や絵や写真）と出会って、そこから、自分なりの読み取り（読解）をして、感想を持ったり、そこで感じたことを話したり書いたりすることが苦手な子供たちが大変多いように感じました。

これは、それぞれの学校の授業形態にもよりますが、概してそのための学習経験が乏しいことが一つの要因になっているかと思えます。また、子供たちの生活の中に入り込んでいるゲームの存在も大きく絡んでいるように思えます。子供たちの話を聞いて、ゲームに深くはまり込んでいる子供ほど、そのテキスト上に描かれている言葉や絵や写真と向き合って、自分の考えを十分に持てないでいたように感じます。

また、多くの子供たちが、K社やG社などの塾や学習材料を利用して、その宿題をく Seeds >に持参して取り組んでいる様子を見受けました。そこでは、子供たちは、自分の学年より先の（1年生が2年生の漢字や計算など）学習内容に取り組んでいました。しかし、子供たちは、なぜそのような計算になるのか、なぜそのような漢字を使うのか、といった問題意識がなく機械的に問題に取り組んでいるだけでした。これも大切な面はあるのですが、はじめに書きましたような問題をはらむ一つの要因であるようにも感じました。

学び合い塾くみらい>では、次の三つの柱に基づく教育を行っています。

★協働的な学びによる【学び合い】学習

★フィンランド・メソッドによる【PISA型読解力】とコミュニケーション能力の育成

★イエナ・プラン教育による【異年齢交流学習】と【人間性尊重の教育】

これらに取り組むことで、子供たちが、言葉や様々な現象とじっくり向き合い、自分なりの言葉を獲得して、相手（書き手・話し手）の考えや気持ちを受け止めつつ、自分の考えや感情を確立させ、さらにそれを表現できるようになるという理念で授業を行っています。ぜひ、一度授業の様子を見にいらしてください。また子供さんたちの体験を歓迎しています。